

# 成績を上げる100の法則

中学生・小学高学年必読！

## 勉強のやり方で必ず成績は上がる。

### 勉強のやりかた 7つのポイント

#### 1. 学習とは何かを知る

『学習』という言葉には、2つの意味が含まれています。1つは『学ぶ』ということです。今まで知らなかったことを、学校や塾の授業などを通して知り、理解することです。もう1つは、『練習する』ということです。人間は誰でも、新しい知識をすぐに理解しますが、それを使わなければすぐに忘れてしまいます。ですから、授業などで学んだことは、『自分で練習して、繰り返し使う』ことで身につけていかなければなりません。『学習』したことを『練習する』ことで『学力=実力』が身につきます。

つまり、何かを学習するということは、『学んで、練習する』ということです。ですから、この2つのことがきちんと実践できなければ『学力』は身につけません。このことを良く考えながら、今からの学習に臨んでください。

**法則 1 : 『学習』とは知らないこと、新しいことを『学び』、それを『練習』すること。それができて初めて、学力（実力）を自分の知識の財産にできる。**

本来の「学力」は「ものごとを学び取る力」のことです。では、学力は何のために身につけるのか？それは「問題解決能力」を育むためです。自分がより良く生きていくために、学力を育むのです。

#### 2. 毎日の学習を継続する

毎日、毎日継続して勉強していくことは大変で、最も難しく、そして最も重要であるといえるかもしれません。特に、部活動をやっている中学生は、やりたくても時間や体力が無いという理由で、毎日継続して勉強をしていくということは難しいと思います。しかし1)で述べているような、2つのことを確実に実践していくためには、下の図のようが学習の流れで継続的に勉強していくことが絶対に必要になります。

